



市税滞納に「タイヤロック」を導入します！

桜川市では、税負担の公平性を確保するため、納期限内に納付がない方には、督促状や催告書を送付したり、自宅に訪問したりして早期の納付を促しています。

それでも納付がない場合には、財産の差し押さえや公売などを行ない、滞納額を減らす努力をしています。

この度、新たな取り組みとして、再三の催告にもかかわらず市税を納付されない滞納者が所有する自動車に取り付ける「タイヤロック」を導入します。タイヤロックの装着により自動車が運行できない状態になること

で、滞納市税の納付を促します。なお、タイヤロック装着後にも納税されない場合は、自動車を引き上げると同時に、公売による売却を行ないます。

※タイヤロックを装着した自動車等を隠蔽、損壊等した場合、地方税法第332条（滞納処分の罪）ほか、刑法第96条（封印破棄の罪）、刑法第252条第2項（横領の罪）により、処罰される場合があります。

■問合先／収税課（☎581-5111・7513111、内線1136・1137）

食育の庭

桜川市「明日を支える人づくりプロジェクト 食育普及事業」

「睡眠時間と朝ごはんの関係」

食育の中で特に注目されている「早寝早起朝ごはん」。今回は、今年3月に実施した「朝食アンケート」から見えてきた就寝時間と朝ごはん欠食との密接な関係についてお伝えします。

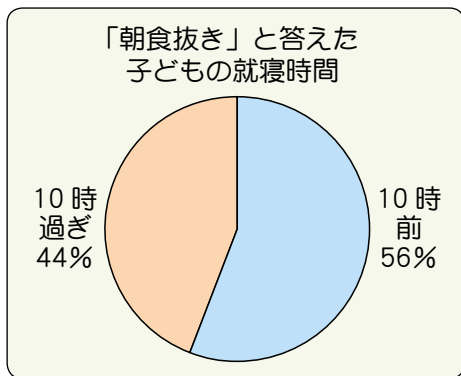
子どもの望ましい基本的な生活習慣の一助として「早寝早起朝ごはん」を実践することで、子どもの健全な育成が促進されます。

睡眠中は成長ホルモンが盛んに分泌され、成長期の骨の形成に重要な役割を果たしています。また、朝食を食べると便秘が促され、便秘の予防にもなります。そして何ととっても、朝食を食べないと脳にエネルギー（ブドウ糖）が十分に行き渡らず、脳を活発に働かせることが出来ません。

左の図は、「アンケート」に対して「朝食を食べない」と答えた

子どもの就寝時間です。食べない理由のほとんどが「食欲がない」でしたが、遅い時間に寝ることもその原因の一つと考えられます。

急に生活習慣を変更するのは簡単なことではありませんが、少しづつ寝る時間を早くする、食欲が無くても少量でも何か食べる努力をしてみる、などを試してみたいかがでしょうか。そして、その結果「早寝早起朝ごはん」の生活習慣が定着すれば、より健康的な毎日を送ることが出来るのではないのでしょうか。



わたしたちの企業は、社員一人ひとりの汗で少しでも地域社会の発展に寄与できるよう努力いたしております。

総合建設業 ISO9001認証取得

白田工建株式会社

茨城県桜川市真壁町東矢貝683
TEL 0296-54-1121(代) FAX 0296-54-1797

～お客さまに豊かさと繁栄を～

TKC 古橋伸夫税理士事務所

桜川市真壁町桜井765-2
TEL 0296-54-1540